

回 覧

令和4年度 学術部発5号
(一社)岐阜県臨床検査技師会
会 長 浅野 敦 <公印略>

臨床生理部門長 渡邊 恒夫

令和4年度 岐臨技研修会のご案内

<臨床生理部門（神経生理分野）研修会>

日 時 : 令和4年7月23日(土) 14:00 ~ 15:40
場 所 : LIVE配信 (Zoom ミーティング)

内 容 : 14:00~14:40
「アーチファクト対策～脳波とNCSを中心に～」
講師：岐阜大学医学部附属病院 検査部 伊藤 亜子 技師

14:40~15:40
「神経伝導検査：step-up part2 ～uncommon NCSを中心に～」
講師：大隈病院 医療技術部 山内 孝治 技師

定 員 : 100名

参加費 : 無料 (会員限定)

参加申込 : 下記専用フォーム、QRコードより申込をお願いします
申込専用フォーム <https://forms.gle/PBEqQRJ6TbSgT9nQ7>



申込期限 : 令和4年7月15日(金)
参加方法 : Zoom ミーティングを使用します。視聴のみであればカメラならびにマイクは不要です。
後日、リンク URL およびミーティング ID、パスコードを送付致します。
参加確認 : Zoom のご案内とともにアンケート (レポート) フォームを送付させていただきます。事前参加申込登録、参加フォームの送信、Zoom の参加履歴をもって参加とさせていただきます。

連絡先 JCHO可児とうのう病院 検査部 山本貴子
TEL 0574-25-3113 (内線2164)
Mail : ra16040370585@gmail.com

この研修会は日臨技生涯教育制度に事前登録したもので、研修会参加者(レポート提出者)には専門教科(20点)として認定されます。
研修会終了1週間後以降に各自で参加登録及び点数の確認していただくようお願いします。

外部講師における講演研修会の目的

今回の研修会は、昨年に引き続き名古屋市の大隈病院 医療技術部の山内孝治先生にご講演をお願いいたしました。昨年は波形の成り立ちとピットホールについてのご講演でしたが、正確な波形を記録するためには大変興味深く、日常検査にも生かすことができる内容だったと思います。

今年度は uncommon NCS についてご講演していただきます。ルーチン検査から一歩踏み込んだ内容で覚えておくに役立つ検査方法を教えていただきます。ルーチン検査に追加することで診断に有用となる場合があります。是非この機会に学んでいただきたいと思います。

先生のご紹介をさせていただきます。

神経伝導検査の分野では大変ご高名でいらっしゃいます。日本医学検査学会、日本臨床神経生理学会などで多くの学会発表や、日本臨床神経生理学会、日本神経生理検査研究会などで多くのご講演をされています。

日臨技から出版されています JAMT 技術教本シリーズの神経生理検査技術教本 上肢神経伝導検査・症例集の筆者でもあります。

経験豊富な先生から多くの技術や知識を学んでいただいて、一人でも多くの方に、神経に興味を持っていただけると幸いです。多数のご参加をお待ちしています。